

時 時間 所 場所 内 内容詳細 費 費用 定 定員 申 申し込み方法 プレ プレイガイド 縮 締め切り 分 分野 対 対象 金 金額 問 問い合わせ・連絡先

告知 第29回ながおか映画祭



上映作品「ひろしま(日本)」「最初の54年間一軍軍占領の簡易マニュアル(フランスほか)」「壊された5つのカメラ(パレスチナ・ビリンの叫び(パレスチナほか))」 9/13(金)~16(月祝) 長岡リリックホール 1回券 一般1,200円~ ながおか市民協働センターほか コミュニティシネマ長岡 ☎090-9639-6855 (関矢)

告知 こどものみらい地域共生フォーラム2024 ~こどもの困難に地域はどう向き合うか~



青砥恭氏(さいたまユースサポートネット代表/全国子どもの貧困・教育支援団体協議会)による講演など。 9/15(日) 長岡市立中央図書館講堂 基調講演会、事例紹介(櫻井優樹氏(NPO法人キッズドア)、情報交換会ほか) 無料 NPO法人こどもみらい食堂 ☎090-2236-3153(日吉)

告知 「Teamその子」上映会+「解離あるある」トーク



解離性同一障害を理解し、できることを考える。トーク:中島幸子(監修・出演、NPO法人レジリエンス)、友塚結仁(監督)。 9/16(月祝) 米百俵プレス西館4階 ミライエステップ 無料 100名 NPO法人 子どもの虐待防止ネット-いがた ☎090-3241-6239(草間)

告知 猛暑の学校 どうのりきる?



改修されていない学校は、エアコンをつけても教室が涼しくならず、子どもたちの教育環境は実に厳しいものです。東大の前真之先生の講演ビデオから、長岡の子ども達にできることを考えてみませんか? 9/22(日) 宮内コミセン分館 無料 一般社団法人 ながおか自然エネルギー ☎090-1469-8855 (向後)

告知 2024 長岡クラフトフェア「秋のアートビレッジ in とちお」



全国から厳選された工芸作家50名が展示販売!モノ作りを生業にする人や、新たな環境を創造したいと考える人たちが集まる村を目指して今年も開催します。 9/28(土) 10~16時、29(日) 9時30分~16時 長岡市道の駅ルート290とちお芝生広場 長岡クラフトフェア実行委員会 ☎080-6718-1838 (堀口)

告知 ミツバチxのもーれ! 地域おこし協力隊と長岡のいいところ再発見



NaDeC BACEが企画するゲストと緩くつながる「ミツバチ」とNPO法人市民協働ネットワーク長岡が企画する「のもーれ!長岡」がコラボ。計11名の地域おこし協力隊から活動内容を聞いて交流するイベントです。 9/28(日) 10~18時 長岡市道の駅ルート290とちお芝生広場 NPO法人市民協働ネットワーク長岡 ☎0258-39-2020

募集 2024長生橋構造見学会 ~長生橋のヒミツを探る!~



高所作業車に乗って、橋を支えるトラスの構造を間近で見ましょう。 9/29(日) 長生橋東詰上流 信濃川右岸 高水敷 無料 先着80名(小学生以上、3年生以下は保護者同伴をお願いします) 9/23(月祝)、または定員になり次第締め切り 「長生橋を愛する」事務局 ☎080-6643-4059 (村山)

募集 ゆるーくつながる ながおか女子部 第2回



ナチュラルコスメブランドLUSHワークショップ、グループワーク「人間関係のよもや、聞いてほしい!」家でも職場・学校でもない場所で、新たなつながりを探してみませんか? 9/29(日) さいわいプラザ3階 和室 1・2 無料 10名(応募者多数の場合抽選) 9/19(木) NPO法人女のスペース・ながおか

募集 第35回コメリ緑資金



私たちの住むふるさとが美しい花や緑に囲まれ、いつまでも豊かであってほしいという願いのもと助成を行っています。花木の苗や緑化整備に必要な資材・備品の購入などが助成対象です。 10/31(木) 自然環境 自然環境保全、里地里山保全、緑化植栽活動など 公益財団法人コメリ緑育成財団事務局 ☎025-371-4455



ながおか市民協働センター

実りの秋! 多様な協働を探しに行こう!

take free September VOL.141 racotte

活動ピックアップ! nagaoka 長岡地域

地域の誇りと歴史を伝える 芸達者揃いの劇団



代表 小泉達也さん 劇団ながおか

海岸清掃などに取り組んでいた仲間たちが、長岡で地域に元気を与えたいという想いから、「家族愛」と「郷土愛」をテーマに、長岡の偉人を取り上げた演劇をする劇団を立ち上げました。2023年の市民活動フェスタでは、「野本恭八郎の生涯」を披露しました。わかりやすく、楽しく長岡の偉人を知ってもらえるよう、聞きやすい台詞や見出し付きの背景を投影するなどの工夫をしています。今後も演目や上演の場を広げていきたいです。

長岡 | みんなのSDGs SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 12 つくる責任 つかう責任

「醸す力」で味も環境にも 美味しいビールをお届け



株式会社ホクシヨク HEISEI BREWING 醸造責任者 佐藤雅史さん

「良寛しょうゆ」でおなじみのホクシヨクが、ブルワリー「HEISEI BREWING」を立ち上げました。地域資源を生かしたオリジナルの味を追求するだけでなく、小麦の代わりに廃棄予定のパンの耳を使用したアップサイクルビールの開発や、製造工程で出た麦芽カスを鶏の飼料に提供するなど、フードロスや環境面にも配慮して取り組んでいます。これからも「発酵のまち 長岡」に根ざしたビール作りを行います。

センターからのおしらせ みんなでつくる「まちの文化祭」 ながおか市民活動フェスタ 2024



〈期日〉9/28(土) 10~15時
 〈場所〉アオーレ長岡
 長岡市内の65団体が大集合! 見て、聞いて、体験して、いろんな団体・人とつながろう! 子どもから大人まで楽しめる「市民活動フェスタ」にぜひお越しください!



発行 カカ ながおか市民協働センター

〒940-0062 長岡市大手通 1-4-10 シティホールプラザアオーレ長岡 西棟 3階 TEL: 0258-39-2020 Mail: contact@nagaokakyodo.net

毎週月曜17時からは「つなラジ」 FMながおか(80.7MHz)でオンエアしている ながおか市民活動紹介番組「つながるラジオ」 第5月曜日を除く、約10分間をお楽しみに♪

配布場所 長岡市役所及び各支所、サービスセンターの他、市内図書館、コミセン、子育ての駅など公共施設に設置しています。

大好きを続けた先にあった 伝えたい想い

今井 順子さん(54歳)

保育士/
ハンドベルアンサンブル ベルフィール 代表

Imai Junko

1969年長岡市生まれ。保育士として勤務する傍ら、団体の代表を務め、30年以上活動。そのほか、市民活動フェスタの実行委員会にも参加。



長岡では珍しいイングリッシュハンドベルをイベントや施設などで演奏している「ハンドベルアンサンブルベルフィール」の代表を務める今井順子さん。ハンドベルとの最初の出会いは10歳の頃に偶然見たテレビでの演奏。一目見て「面白そう!」と感じたといいます。その後、進学した県外の大学のハンドベル部に入部し、夢中になって練習に取り組んだそうです。

大学卒業後は地元に戻り就職しましたが、ハンドベルへの想いは消えず「また演奏したい」という気持ちは一層強くなっていきました。しかし、長岡市内はもちろん新潟県内にも市民を対象とした団体はなく、活動できない歯がゆさからハンドベルサークルを求めて県外で就職し直すことも考えたそう。



川口地域交流体験館 杜のかたらいで行った「OTOのWAコンサート」での演奏。心地よい関係性が心地よい音色につながります。

そんな状況を打破するきっかけとなったのが、学生時代からお世話になっている日本ハンドベル連盟の方からの「ないなら自分で団体を立ち上げたら?」という一言でした。この言葉を受け、さっそく新聞やタウン誌と一緒に活動する仲間を募集すると、10人以上のメンバーが集まりました。さらには新聞記事を見た長岡で活動する音楽家の方からイベント出演の誘いももらったことも大きな後押しとなり、団体を立ち上げる決意を固めました。

団体として活動を始めて今年で30年。仕事や結婚などライフステージの変化によってメンバーは入れ替わり、現在は4人で活動しています。これまで活動してきた中で、全員がハンドベルを好きであることには変わらないものの、演奏を極めたい人と、緩やかに楽しく演奏したい人とで意見が食い違い、重たい空気が生まれたことがありました。その時は、自分の呼びかけに関心を持って集まってくれたメンバーに苦しい思いをさせてしまったと自分を責めたこともあったそう。また、無理をすると周りの人に感

長年連れ添ってきたイングリッシュハンドベルは調和が大事な楽器。



情が伝染し、奏でる音色にも影響してしまうことにも気づきました。それからは、団体として大切にしたい価値観を共有することで、お互いを感じながら演奏できるようになり、気持ちが一つになれる瞬間の喜びを感じられるようになってきました。

ここまで長く続けてこられたのは「長岡で奏でるハンドベルを途絶えさせるわけにはいかない」という強い想いがあったから。10歳の頃に出会った時の感動や夢中になる気持ち、そしてハンドベルの魅力を演奏を通じて、年齢問わず色々な人に伝えていきたいと考えています。「大好きには大きな力がある」この言葉を大事に活動してきた今井さん。これからもその想いを胸に多くの人に感動や笑顔を届ける活動を続けていきます。

NAGAOKA PLAYERS

補助金を活用して新分野の経験とノウハウをゲット

事業名	第1回ながおかサッカー×eスポーツフェスタ
実施日	2024年1月28日
場所	ミライエ長岡
団体名	長岡ビルボードFC(社会人)
補助額	415,000 円(総事業費501,865円)
使途	謝金、機材賃借料、広告宣伝費など



プロゲーマーをゲストに招き、参加者が挑戦する機会も作りました。

- キッズからシニアまでが所属する多世代型サッカークラブ「長岡ビルボードFC」。誰でも参加できるスポーツとして注目を集める「eスポーツ」を楽しめる環境を長岡につくりたいと、新たな挑戦としてサッカーゲームを利用したイベントを企画しました。
- イベント当日は子どもを中心に、60代の方まで様々な年代が100名以上参加。体験会とともに、イベント内で取り組んだ5対5eスポーツサッカー大会は全国初の取り組みとなりました。
- 今回は、eスポーツ体験会や大会運営のノウハウを身につけるため、専門の会社に協力を依頼。機器調達・設置・ネットワーク関係など現場でなければわからない知識を学び、継続的なイベント開催の基盤ができました。

長岡市未来を創る 市民活動応援補助金

補助金 事例紹介

令和6年度申請受付中

12月実施事業の申請締切は9/20
申請の際は、事前に協働センターにご相談ください。詳しくはこちら↓

スポーツ団体がeスポーツで、新しい交流を生み出す取り組みは新鮮で可能性を感じます!



刺さるぞござる! | 市民活動 | 虎の巻 |

今月の伝授テーマは
企画力を磨くには?

「魅力的な企画を考えたい」「面白いアイデアを思いつきたい」という想いは誰もが抱くもの。企画力・発想力を磨く方法をお伝えします。
※「虎の巻」を動画で解説中→



すぐにアイデアがひらめく人を見て「私はセンスがないから…」と落ち込む人も多いと思います。けれど、企画のセンスは誰でも磨くことができます!

アイデアの豊富な人は、ほぼ100%「アンテナの高い人」でもあります。つまり、「良い事例」を人よりもたくさん知っているという事です。

「学ぶ」の語源は「まねぶ(真似をする)」だという説があるように、センスのある人はとにかくたくさんのお手本を知っています。そして、お手本に対する憧れから「自分もそうなりたい!」と、とにかく真似して実践しています。それを繰り返し続けた経験値こそが、いわゆる「企画力」や「センス」と呼ばれるものなのです。

最近では、インターネットを使えば日本中どころか世界中の「お手本」を知ることができます。まずは「これ面白そう!」と自分の感性に響く企画を見つけ、自分なりに分析・研究をして、真似てやってみる、という「企画力を鍛えるサイクル」を繰り返せば、誰でもセンスは磨かれるはずですよ。

企画力を鍛えるサイクル

